

議案第64号

令和4年度宝塚市一般会計補正予算（第2号）

資料2 保育支援システムの内容

保育支援システムの主な機能

1 保育に関する計画・記録に関する機能

(1) 全体的な計画・年間指導計画・月案・週案・日案等指導計画の作成

記入事項のひな型を活用し、作成することができる。また、過去の記録の反映や他の帳票と連動させることで、作成時間の省力化が可能となる。

(2) 保育の記録

個々の子どもの発達状況や日々の保育の様子を記録し、保護者への発信や帳票作成に活かすことができる。

2 園児の登園及び降園の管理に関する機能

(1) 登降園時刻、欠席・遅刻・早退の管理

保護者からアプリケーション等を通じて連絡があった内容を集約し、出席簿を作成し、登降園情報の把握が容易になる。

(2) 健康管理

保護者からアプリケーション等を通じて報告のあった、体温や体調等を一括で把握、管理することができる。園での午睡・検温・排便・食事等の記録を保護者の連絡帳と共有することができる。

(3) 情報共有

通常保育時間と延長保育時間の間などの申し送り事項や連絡事項を職員間で情報共有し、安全管理に活用できる。

(4) 成長記録

身体計測、各種健康診断等の結果をシステム上で管理することができ、分析等も可能となることから、園児の健康管理に活用できる。

3 保護者との連絡に関する機能

(1) 欠席・遅刻・早退連絡

登園時にICカードやアプリケーション等により非接触で登園時間を打刻でき、アプリケーション等により欠席や降園予定時間等の連絡ができる。

(2) 園だより、クラスだより、行事予定等の配信

園だより等をデータで配信することにより、保護者がいつでも確認できる。保育所からは保護者の確認状況が把握でき、確実な周知につながる。

(3) 保護者との連絡

クラス全体の保育中の様子や災害時の情報を一斉に配信することができるほか、体調や成長面など個々の保護者への連絡もできる。